


令和3年度 入試スケジュール

試験会場 米沢キャンパス				
フレックスコース	昼間コース	昼間コース	フレックスコース	
・システム創成工学科	・高分子・有機材料工学科 ・化学・バイオ工学科(応用化学・化学工学・バイオ化学工学) ・情報・エレクトロニクス学科(情報・知能・電気・電子通信) ・機械システム工学科 ・建築・デザイン学科	・高分子・有機材料工学科 ・化学・バイオ工学科(応用化学・化学工学・バイオ化学工学) ・情報・エレクトロニクス学科(情報・知能・電気・電子通信) ・機械システム工学科 ・建築・デザイン学科	・システム創成工学科	
総合型選抜Ⅰ(1期)	総合型選抜Ⅰ(2期)	総合型選抜Ⅱ	総合型選抜Ⅲ	学校推薦型選抜Ⅰ
大学入学共通テストを課さない ★第2次選抜(指定する1日、面接担当者を受験者の居住地へ個別に訪問して実施)	大学入学共通テストを課さない	大学入学共通テストを課さない ※山形県内枠あり	大学入学共通テストを課す	大学入学共通テストを課さない
出願 ↓ 第1次 書類選抜 合格者発表 ↓ 第2次 選抜★ 最終合格者発表	出願 ↓ 第1次 書類選抜 合格者発表 ↓ 第2次 選抜 最終合格者発表	出願 ↓ 第1次 選抜 合格者発表 ↓ 第2次 選抜 最終合格者発表	出願 ↓ 選抜 最終合格者発表	出願 ↓ 選抜 最終合格者発表
				2020年 9月
				2020年 10月
				2020年 11月
				2020年 12月
				2021年 1月
				2021年 2月
				2021年 3月
<p>入試のPoint</p> <ul style="list-style-type: none"> ●フレックスコース AO入試Ⅰ、推薦入試Ⅰを総合型選抜Ⅰ(1期)、(2期)へ変更 ●昼間コース 総合型選抜Ⅱ:出願資格・要件を変更 総合型選抜Ⅲ:大学入学共通テストの合計得点の基準点を変更 ●一般選抜(後期日程) 個別学力検査(小論文)を新たに課す 				

新型コロナウイルス感染症の影響等により、上記内容に変更が生じる場合があります。山形大学HPでお知らせしますので、随時確認してください。


入試案内について、詳しくは「令和3年度入学者選抜要項」でご確認下さい。要項はホームページから請求いただけます。

山形大学HP
「入試案内」→「資料請求」



■お問合せ
0238-26-3013
(学務課入試担当)

■受付時間
平日8:30~17:00
(土日・祝日を除く)



【8月・6日・7日の両日】
バーチャルオープンキャンパス開催

zoomでの参加を希望する場合は事前予約が必要です!

バーチャルオープンキャンパスの特設サイトを見る



バーチャルオープンキャンパスのスケジュールを確認する



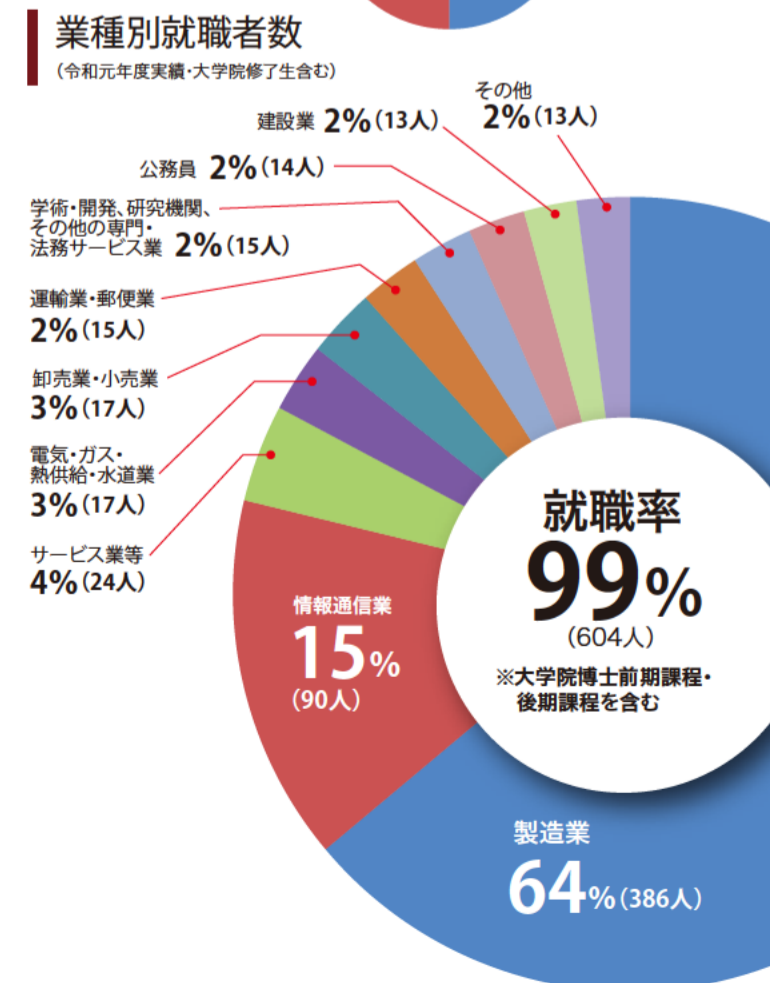
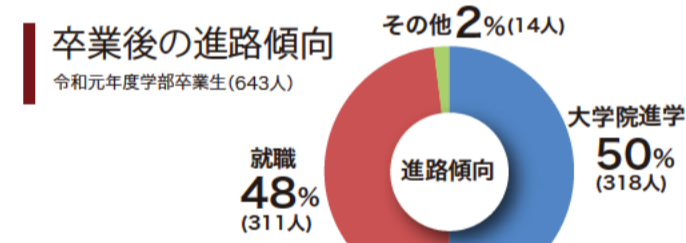
▶学費

分納や免除制度を用意しています。詳しくは工学部ホームページをご覧ください。

入学料	授業料
全学部……282,000円	全学部……535,800円(予定額)
※工学部フレックスコースは半額	※工学部フレックスコースは半額

▶就職率

本学では就職率99%と言う安定した実績を重ねています。特別な技術を要する現場で必要とされる人材を育てます。



キャンパスから歩いて約5分、**「白楊寮」**には留学生も女子学生も暮らしやすい環境が整っています。



2019年に建て替え工事を完了した「白楊寮」(重量鉄骨3階建て)は、男子棟と女子棟、計3棟からなる学生寮です。居室は、完全個室でオール電化仕様。バス・トイレ・ミニキッチンのほか、カーテン、本棚、洋服タンスが付いています。希望者には、朝夕の食事を別料金で提供します。共有スペースとしてラウンジ(食堂)、コミュニティスペース、交流室、面談室なども備えています。無料インターネット(Wi-Fi)は、全居室、共有スペースで利用できます。その他のサービスとして生活必需品を購入できる売店、コインランドリー(2号棟の洗濯室は女性専用)、生活用品のレンタルもあります。寮生専用のセキュリティカード(居室鍵)がないと玄関を開けることができないので、セキュリティも万全です。

YAMAGATA University



2020.8 virtual OPEN CAMPUS

▲旧米沢高等工業学校本館1階の理化教室(階段教室)。米沢高等工業学校は、1910(明治43)年3月に開設された全国7番目の高等工業学校です。染織科、応用化学科、機械科の3科体制から始まり、やがて1944(昭和19)年4月、米沢工業専門学校と改称され、さらに1949(昭和24)年5月の学制改革によって山形大学工学部に改組されました。



変革の時代における工学

山形大学工学部の前身、米沢高等工業学校が開校されて約10年後にスペイン風邪が流行しました。くしくも創立110周年を迎えた今年、私たちは新たな困難に見舞われています。世界は、まさに今大きな転換期を迎えています。

変化ということでは、山形大学工学部は、常に時代の要請に応えながら進化と深化を遂げて参りました。本学部の前身である米沢高等工業学校は、当時の国策でもあり、この地で盛んだった繊維産業を強化するために設けられました。やがて繊維は高分子や有機材料に、染色は化学やバイオに、機械は機械システム・電子・情報に変化しました。さらに2017年には、「建築・デザイン学科」を新設し、「高分子・有機材料工学科」「化学・バイオ工学科」「情報・エレクトロニクス学科」「機械システム学科」「システム創成工学科」と、計6つの学科を体系化しました。この改編により、工学の各分野の融合を進め、幅広い基礎的知識の習得、多様化する諸課題に対応する応用実践力を養成するための環境が整備されました。建築・デザイン学科については、今年度内に新棟が竣工となり、2021年4月には大学院も設置される予定です。

時代は、これまでは異なる「新しい生活」に向かっていました。そうした中で求められるのは、専門分野でどんなソリューションを見つけ出していくのか、自身の使命をしっかりと考えることだと思います。現在、

私たちはコロナ禍の中にあっても、十分に質を保証できる教育の提供と研究の継続のために、たゆまなく取り組んでいます。そもそも工学とは、人々の暮らしをいかに豊かにすることという目的に生みだされた学問です。大きな変革を求められる時代に、私たちは工学の原点を忘れることなく、高い専門性で問題発見と解決に取り組みなければなりません。皆さんも本学でともに学び、未来を切り開くテクノロジーを生み出す人材として、日本のみならず世界を舞台に活躍してほしいと願っています。



山形大学工学部 各学科ガイダンス

山形大学工学部は、最先端の研究拠点として高いポテンシャルで、国内外の大学、研究機関、企業等と共に世界トップレベルの取り組みを推進する教育研究機関です。

2017年、学科を改編し工学の各分野の融合を深めたことで、幅広い基礎知識の習得、多様化する諸問題に対応する応用実践力を養成するための環境が整いました。さあ、やる気こそがイノベーション!

OPEN CAMPUS

2020 virtual

オープンキャンパス



8月6日・7日 2日間 バーチャルオープン キャンパス開催!

参加申し込みは
ここから



参加申し込みでID・パスワードをもらって、誰でも参加可能! まずは参加の申し込み! 保護者の方も参加可能なので、お気軽にご参加ください。
※ZOOMでの相談会などに参加希望の方は、事前にZOOM等の準備をしてからご参加ください。



高分子・有機材料工学科

学科長 西岡 昭博先生

本学科では車のバンパー、買い物袋、有機ELなど、暮らしの様々なところで使われている高分子・有機材料に関する教育と研究を行っています。専門家の先生が30名以上在籍しており、高分子材料の合成から成形まで一貫した教育を受けることができます。企業との共同研究も盛んで、様々な刺激を受けられることから、入学後さらに成長する学生が多いことも本学科の特長です。6~7割の学生さんが大学院に進学し、多くの卒業生が研究者、技術者として活躍しています。私達と一緒に最先端の研究に取り組みましょう。



化学・バイオ工学科

学科長 遠藤 昌敏先生

本学科は2コースあり、入学時は一緒ですが途中から専門に沿った形に分かれ、それぞれの研究室に配属になります。「応用化学・化学工学コース」は、新素材、機能性材料、環境、資源、エネルギー、化学プロセス、プラントエンジニア分野で貢献できる人材を育成します。「バイオ化学工学コース」は、医療機器関連、医薬品、化粧品、機能性材料分野に貢献できる人材の育成を行っています。何事にも積極的に取り組める人、新しい分野に挑戦したい人、自分から行動できる人を求めています。



情報・エレクトロニクス学科

学科長 近藤 和弘先生

ハードウェア分野とソフトウェア分野の融合領域を基盤として、IT関連を中心に増大する社会的ニーズに応える人材を育てる学科です。実験や演習も多く、「電気・電子通信コース」は物理的な実験を、「情報・知能コース」はプログラミングの演習にみっちり取り組み力を付けます。私たちの研究は、AIやデータサイエンス、5Gなどの分野で貢献できます。また、自動運転や電気自動車は、2つのコースでカバーできる領域です。ハード・ソフト両方わかるエンジニアは、今後の社会で貴重な戦力となるはず。



機械システム工学科

学科長 峯田 貴先生

創立100年を超える歴史があり、数多くの卒業生がエンジニア・研究者として、幅広い科学技術の成長に貢献し、社会で活躍してきている国内でも有数の機械系学科です。素材、構造設計、マイクロマシン、航空宇宙、エネルギー交換、ロボットに加え、バイオ、医療など、多様化している幅広い専門分野を習得できるカリキュラムとなっています。設計製図、計測・実験、機械工作や、少人数プロジェクトなどの実践教育がとても充実しているのも大きな特長です。



建築・デザイン学科

学科長 永井 康雄先生

高等学校の文系コースから1級建築士になれる数少ない国立大学の一つです。建築設計、都市計画、建築史、構造工学、建築環境、デザインなどを中心に、他の工学分野とも連携し、学際領域で新しい価値を創出することを目指します。2021年4月には、建築・デザイン・マネジメントを専門とする大学院を設置する予定です。不世出の建築家・伊東忠太、日本における設計事務所草分けである中條精一郎の出身地・米沢に完成する新しい学科棟と設備で、みなさんをお待ちしています。



システム創成工学科

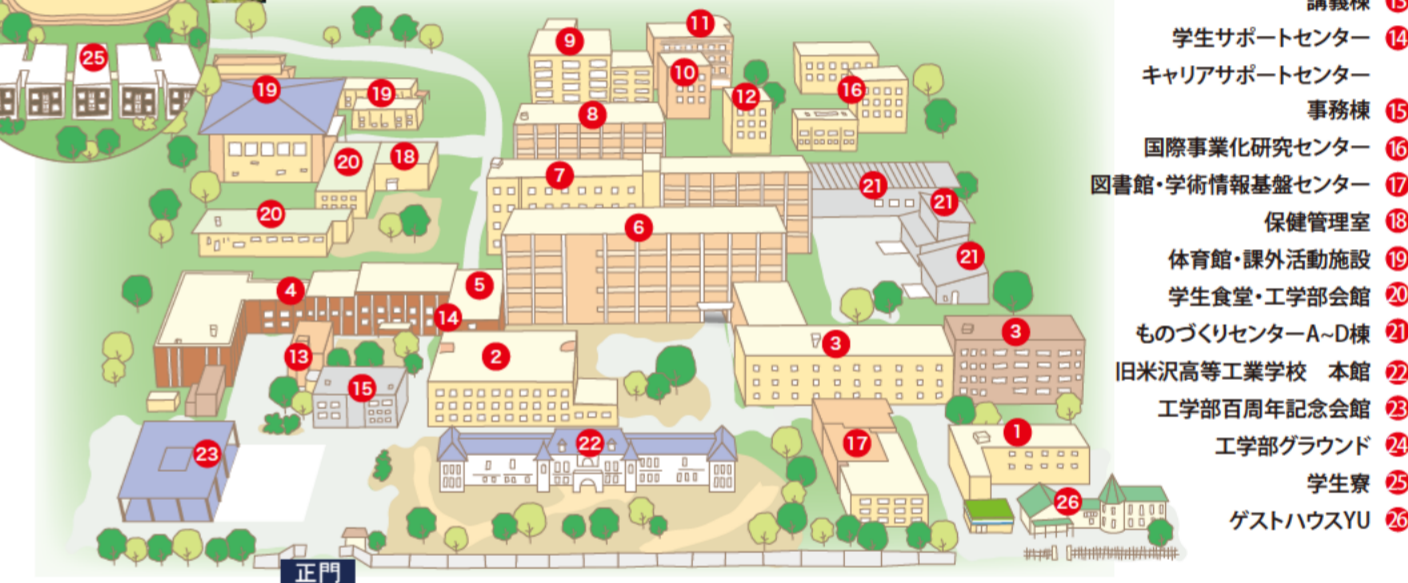
学科長 木俣 光正先生

夜間の他、昼間の授業を自由に選択できるため、フレックスコースと呼ばれています。本学科には、ほかにはない3つのメリットがあります。まず、入学してから専門分野を選択できます。2つ目、1年生から最先端の工学の技術に触れることができる米沢キャンパスで学びます。少人数制の補習も充実しています。3つ目、学費が半額です。卒業研究は、昼間コースの学生さんと一緒に取り組みます。各学科の大学院への推薦制度もあります。学科が絞れない人、元気でやる気にあふれている人を待っています。

大学とはいったいどんな所?! 現役大学生の話を聞いてみよう

大学の勉強は高校とどう違う? 大学生活って初めての一人暮らしや寮でどんな風に先輩たちは楽しんでいるんだろう? 想像すると楽しそうだけどちょっと不安もある大学。やっぱり現役大学生の話を聞いてみるのが一番いいよね!

- 工学部機械システム工学科 3年
- 工学部化学・バイオ工学科応用化学 4年
- 工学部建築・デザイン学科 2年
- 大学院有機材料システム研究科博士後期課程有機材料システム専攻 1年
- 工学部情報・エレクトロニクス学科 3年
- 大学院有機材料システム研究科博士前期課程有機材料システム専攻 2年
- 工学部高分子・有機材料工学科 2年
- 工学部建築・デザイン学科 4年
- 大学院理工学研究科博士前期課程(工学系)バイオ化学工学専攻 1年
- 工学部システム創成工学科 1年
- 大学院理工学研究科博士前期課程(工学系)応用生命システム工学専攻 1年
- 工学部機械システム工学科 4年
- 工学部情報・エレクトロニクス学科 1年



有機材料システムの世界的研究拠点を狙って

山形大学有機材料システム研究推進本部(2015年設置)は、有機材料システムの開拓、世界No.1の国際的拠点形成・地域創成の牽引、基礎研究から産業化までのイノベーション推進を担うと同時に、実践的人材教育の場となるべく設置されました。

私がセンター長を務める有機エレクトロニクス研究センターには、国内外から教育研究スタッフが集まっていることもあり、有機エレクトロニクスという点では、世界トップクラスと言えます。本センターと有機材料システムフロンティアセンター、グリーンマテリアル成形加工研究センター等とで提案書を作成し、国家プロジェクトに申請することもあります。企業との共同研究も盛んです。学部生は3年後期から研究室に配属され、豊富な設備のもとで研究に没頭します。そして7割を超える学生が大学院に進学します。企業に関係する実用的、実践的な研究に触れることができる本センターは、まさに即戦力のあるエンジニア、研究者、技術者が育つ環境と言えます。

近年は、研究成果も上がっていて、企業との共同研究伸び率が1位になったこともあります。国際的な共同研究も盛んです。多いのがヨーロッパの方々の研究です。例えば脈拍、心拍、呼吸など、生体に起因した信号を、有機センサーで測る研究や、熱中症や糖尿病の度合いを汗や尿から計測するなど、これからはますます重要視される物理的な有機センサーと化学的な有機センサーの両方を研究しています。私たちは、これからも安全で安心な暮らしを持続できる社会環境を可能にするテクノロジーで、世界に貢献して参ります。



- 有機EL照明機器「さざし」オーガニックライティング(株)製
- 有機エレクトロニクス研究センター (基礎先端)
- 有機エレクトロニクスイノベーションセンター (応用開発)
- 蓄電デバイス開発研究センター (応用開発)
- 第一世代有機システム実証工房スマート未来ハウス (実証・社会実装試験)
- 有機材料システムフロンティアセンター (融合・システム化)
- グリーンマテリアル成形加工研究センター (基礎・応用・試作)